

第45回 管工機材・設備総合展

「未来に残そう 水と空気とエネルギー」

ごあいさつ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当組合事業に対しまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当組合主催によります恒例の「第45回管工機材・設備総合展」が、来る7月31日（水）～8月2日（金）の3日間にわたり、東京ビッグサイト（東京国際展示場）東3ホールにおいて開催いたす運びとなりました。

本展示会は東京都管工事工業協同組合と共に開催され、1年毎に両組合で担当を交代する形で運営しておりますが、今回は当東京管工機材商業協同組合が担当いたします。

本展示会を顧みますと、昭和42年5月、東京都立産業会館大手町館において、組合創立20周年を記念して第1回を開催して以来、開催会場もその後東京都立産業会館台東館、東京都立産業会館浜松町館、東京ビッグサイトへと変わりましたが、回を重ねて規模を拡大し今回で45回を迎えるに至りました。これもひとえに出品企業並びに賛助会員の皆様をはじめとする関係各位の絶大なるご支援、ご協力の賜とあらためて感謝申し上げるしだいです。

我が業界では、東日本大震災を経て「環境、省エネ」「健康、快適」「安全、安心」へと重点が移ってきております。こうした状況下において「製・販・工」の関係各位が一丸となり多くのユーザーの皆様へより良い製品をお届けすることが益々重要になっております。

今回のテーマ「未来に残そう 水と空気とエネルギー」は、水と空気とエネルギーを大切にするという趣旨を織り込んだものということで組合員から募集し、応募作品345点の中から選びました。現在の暮らし及び経済活動を支えている技術・アイデアを一堂に結集し、それらの素晴らしさを再認識できる場にしたいと考えております。

賛助会員はじめ関連メーカー・商社の皆様におかれましては、本展示会の意図するところをご理解いただきまして、この機会に御社の優れた製品をご紹介いただきますと共に、ユーザーの方々との情報交換を通じ市場開拓と販路の拡大の場として大いにご活用いただきたく、ご案内申し上げます。

敬具

平成25年1月吉日

東京管工機材商業協同組合

理 事 長 橋 本 政 昭

総合展実行委員長 向 山 英 雄